

Repair & refreshment

SEAT COVER
スクーター用シートカバー

ゴム入り
被せるタイプ

SEAT COVER
スクーター用シートカバー

タッカー使用の
張替えタイプ

★ 注意事項

▶ グロンドマンシートカバーは予め標準仕様を設けながら車種専用設計としておりますので補修用シートであったとしても各メーカー様の純正デザイン、色、表皮とは異なります。
※メーカー純正仕様にはタックロール仕様のシートもございますが、弊社では取扱いがございませんのでご了承ください。

▶ 取り付けるシートの劣化、消耗状況によって取り付けが困難な車両が御座います。またシートの破損、激しい劣化等により取り付けが出来ない場合がございますのでご了承ください。

▶ カタログの見本写真は、若干本商品と異なって見える場合がございますので、商品をお確かめの上ご購入をお願い致します。

▶ 防水性を考え製品加工はしておりますが、バイピングの強い目等から水が浸入する場合がございます。加工前、シートとスポンジの間に防水対策としてビニールを貼り付けることをお勧め致しますが完全な防水処理となりませんので、水浸入のクレームに関しましてはお受けできません。予めご了承ください。

▶ 生地生産ロットにより、予期なく仕様変更をする場合がございます。

▶ 寒い時期は、生地の特性上取付が困難な場合がございますので、十分に室内等で暖めてから取付けてください。

▶ 装着されておりますシート台座本体がカスタムシートへ変更、又は社外品が装着されている場合は、グロンドマンシートカバーが適合しない可能性が御座いますので予めご確認下さい。

⚠ 注意 被せるタイプ]シートカバーはシートを取り外さなくても比較的簡単に装着できますが、生地の特性上ある程度の被せる技術が必要とします。

⚠ 注意 [張替えタイプ]シートカバーは専用シートカバーを、特殊工具(タッカー)で貼り付ける製品です。工具だけでなく張替え技術が必要とします。

お問い合わせは下記まで

とんだシートトラブルにイージーリペア!!



■タバコが原因でシートに穴があいてしまった状態。



■経年劣化による縫目からの破け、裂け。



■様々なトラブル等が原因で、破けてしまったシート。



■経年劣化から表皮の部分がひび割れを起こしてしまった状態。

シートカバーを被せて愛車も気分もリフレッシュ!
車種専用設計だから装着後は張替えたシートのように!!
被せるだけで簡単にリペア&カスタムが可能!!

シートカバーを張替えてルックスアップ!
車種専用設計のシートカバーだからピタッとキマル!!
シートリペアでイージーリフレッシュ!!

被せるタイプ取り付け手順



シート生地が破けたシート。



シートを専用工具で取り外します。



カバーを後ろ側に引っ張ります。



シートの前を確認し、ズレ・シワが出来ないように、後ろ側に引っ張ります。



左右もズレ・シワが出来ないように、内側に巻込むように引っ張ります。



裏側にズレがないか確認してください。



シートを取り付けて完成。

※シートを取り外さなくても作業は可能ですが、取り外した方がスムーズに作業が行えます。
※被せるタイプのシートカバーは比較的簡単にシートの補修、カスタムが出来ますが、生地特性上ある程度張替え技術が必要なシートも御座います。

張替タイプ取り付け手順



シート生地が破けたシート。



シートを専用工具で取り外します。



タッカーで芯を外しシートカバーを取り外します。



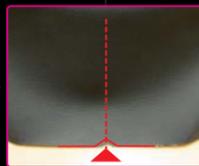
取り外した状態。



シートの前側と後ろ側の中心部分に3mm程切り込みを入れます。



新しいシートカバーを二つに折ります。ズレないように注意して下さい。



張替え作業はシートを裏返して行いますので、切り込みを入れておくことで裏側からセンターの位置がわかりやすく、作業が容易になります。



新しいシートカバーをシートのスポンジに被せます。



★オススメ! (防水対策)



雨水浸水を防ぐ為に、シートを張り替える前に写真のようにシートのスポンジにビニールを被せると防水対策になります。



切込みが中心になるように被せて下さい。



中心の切り込みを目安にして、前側をタッカーで留めます。角になっている箇所はシート裏側にシワができないようにします。



次に、後ろ側をタッカーで留めますが、表面にシワが出来ないように引っ張りながら、作業して下さい。



表面にシワが出ないように引っ張りながら、側面から後ろ側に向かって作業を行います。



★これは便利! (ツール)

ハンドタッカーの他に写真のようなエアタッカーがあれば更に便利。ハンドタッカーでは力が弱く、車種のシート台座の材質によっては芯(針)が通らない場合、エアコンプレッサーを用いたエアタッカーの方が便利です。



パイピング部分は、外れる可能性があるため、2箇所タッカーで留めて下さい。



もしシワが入ってしまった場合は、タッカーの針を抜き、再度引っ張りながら張替を行って下さい。



シート裏側を確認し、余った箇所をハサミやカッターナイフでカットします。



完成。

※張り替えシートは、車種専用シートカバーを、特殊工具タッカーを使用して貼り付けるタイプです。